

教育関係法令・学習指導要領

第3次かわさき教育プラン

第1期実施計画

キャリア在り方生き方教育

児童支援・教育相談の拡充

学校教育目標(やかた)

心豊かで自ら学び 主体的に判断し
行動できる子どもの育成

・やさしく 思いやりのある子

・かしく 視野の広い子

・たくましく 自分を鍛える子

学校経営方針

1) 良好な人間関係の構築と社会性の育成(や)

2) 学ぶ意欲の向上と資質・能力の育成(か)

3) 健康、安全を意識した生活習慣の習得と

危機管理能力の育成(た)

4) 地域とともに歩む学校の実現

5) 現代的教育課題への対応

目指す子供像

中期経営目標

大人たち—学校・家庭・地域—

1) 良好な人間関係の構築と社会性の育成

2) 学ぶ意欲の向上と資質・能力の育成

3) 健康、安全を意識した生活習慣の習得と危機管理能力の育成

4) 地域とともに歩む学校の実現

5) 現代的教育課題への対応

短期経営目標

○学年会・週案等で情報共有 児童の自己肯定感・成就感の向上

○傾聴・対話で児童支援・多様性を受け入れる校風づくり

○「幸町スタンダード」学習意欲の向上

○校内研究の充実、教師の授業力向上

○GIGA スクール構想に沿った指導方法の工夫・改善 ステップ3

○「幸町スタンダード」生活習慣の定着

○運動の習慣、学校保健、学校給食を通じた健康教育

○安全・安心を確保する防災・防犯・安全教育の実施

○大人の後ろ姿で子供たちを育てる

○出会いを大切に育てる子供たちを育てる

○学校改革につながる学校評価

○働き方改革の推進

◎創立100周年記念事業への取組

○校内研修、職員研修の充実

○SDGs への取組

重点にかかる具体的な取組

・ルールとリレーションのバランスの取れた居心地の良い学級づくり
・児童自身や児童間の諸課題の早期発見、早期解決(児童が自分自身で円滑な人間関係を築く力を身につける指導、支援)
・道徳・キャリア在り方生き方教育、共生*共育Pで学んだことを学校生活に活用、反映
・音楽集会をさらに充実(各学年の発表や、児童同士の感想交流等)

・ユニバーサルデザインを意識した「わかる」「楽しい」授業の工夫
・個別指導、小集団指導を効果的に取り入れた支援教育の充実
・国語科で育てたコミュニケーション能力を生かし、探究的な学びを深める授業づくり(校内研究の生活科、総合的な学習の授業の推進)
・児童の発達段階に合わせたGIGA 端末の効果的な活用(ステップ3)

・児童の生活リズムを整え、心身の健康と登校の習慣を持続(不登校の長期化を防ぐ働きかけ)
・きらきらタイムやスポーツ集会を中心とした学校全体を巻き込む運動への取組
・健康な体づくり、楽しい食事の両面を大切にした食育の推進
・自然災害、人為災害など、様々な場面を想定した訓練の実施

・大人同士が「パートナー」「ONE TEAM」を意識した気軽に話せる関係の構築(子供自身が様々な経験を踏む中、共にバックアップできる協力体制)
・ボランティア・地域協力者・外部講師等、地域の方々との交流の充実
・保護者、地域の方々の意見を取り入れ、時代に合わせた学校改革の推進(学校評価アンケートや各種会議の効果的な活用)
○教職員の勤務時間への意識向上と業務改善及び働き方改革の推進

・学校裁量時間の柔軟な活用による様々な教育課題の解決(サキドリ研究校として推進)
・全校一丸となって幸町小学校と向き合う時間の拡充(次年度の創立100周年に向けた教育活動)
・創立100周年記念式典の立案と計画
・教師の授業力向上(川崎市教職員育成指標研修、校内研修の有効活用)
・教職員としての職業モラルの底上げ(OJT研修、経年経験者研修等を有効活用)
・学年に合わせたSDGs への取組(関連項目を意識して)